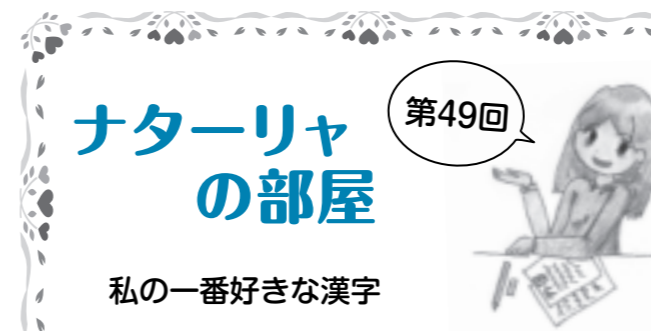




行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
戦争と平和のおはなし会 ～平和に願いをこめて!～	8月4日(土) 14:00～	市立図書館 (尾末町) ☎22-0649 FAX26-0300	平和についての絵本などの読み聞かせ ひこね児童図書研究グループ
楽しいおはなしのつどい	9月1日(土) 14:00～		絵本の読み聞かせ、大型絵本、手遊びなど ひこね児童図書研究グループ
絵本を楽しむつどい	9月8日(土) 14:00～		絵本の読み聞かせ、手遊びなど テーマに沿って本を紹介し、 ひこね児童図書研究グループ
むかしばなしを聞くつどい	9月15日(土) 14:00～		昔話などを「語り」でします。 彦根おはなしを語る会
おひざでだっこのおはなし会	9月19日(水) 11:00～		絵本、わらべうた、手遊び 彦根の図書館を考える会
ヒロシマ・ナガサキ原爆展	8月6日(月)～同12日(日) 10:30～19:00 (最終日は15:00まで)	ビバシティ彦根 (竹ヶ鼻町) 研修室1	わが国は、世界で唯一の被爆国です。市民一人ひとりの心に平和の尊さをしっかりと刻むため、本展を開催します。 【展示内容】原爆写真ポスター、滋賀県の戦争の記録、被爆物品写真、南中学校の生徒による平和学習の報告、「核兵器禁止条約」の早期締結を求める市民署名活動の実施、折鶴作成コーナーなど ☎総務課☎30-6100、FAX22-1398
滋賀県立大学「未来看護塾」 応援!生き生き健康生活	8月8日(水) 10:30～16:30	ビバシティ彦根 (竹ヶ鼻町) 1階センタープラザ	血圧測定、体脂肪測定やハンドマッサージ、ちびっこ広場などさまざまなイベントを開催します。 滋賀県立大学人間看護学部(伊丹さん) ☎28-8650、✉k-itami@nurse.usp.ac.jp
街中サロン	8月9日(木)、同25日(土) 10:00～15:00	「minto」(株)川地工務店 (長曾根南町)	知的障害、発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情報交換をする場です。気軽に集まり、みんなで交流しましょう。 NPO法人彦根育成会☎20-9114、FAX49-9115
男性介護者のつどい 「彦根こんき会」	8月13日(月) 10:30～15:00	困市民交流センター (里根町) 図書学習室	認知症の家族を介護する男性同士で語り合ひましょう。気軽にご参加ください。途中からでも参加できます。 費用:200円(昼食代は別途必要) 認知症の人と家族の会滋賀県支部(小宮さん) ☎080-3797-4530
ひこねで朝市	8月19日(日) 8:00～12:00	滋賀県護国神社境内 (尾末町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、湖魚料理、手作り雑貨などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、✉hikonedesaichi55@gmail.com
元気21歩こう会	8月21日(火) 9:00～11:00	集合場所: グリーンピアひこね (清崎町)	ウォーキングにおすすめのストレッチなどを学びます。 費用:100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局(困健康推進課内) ☎080-2944-4281、FAX24-5870
彦根市精神障害者家族会 「集まる会」 医師講演会	8月24日(金) 14:30～16:00	困障害福祉センター (平田町)	県立精神医療センター精神科の医師から、精神疾患や家族の対応などを学びます。 困障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767
聖泉大学・公開講座 人間学部シリーズ第5回 「そのアンケートのやり方は適切ですか?」	8月25日(土) 13:30～15:00	聖泉大学 (肥田町) 306教室	アンケートを行う時の注意点について、心理学研究法の視点からお話しします。定員:30人(先着順) 申込方法:大学ホームページの申込フォーム、電話、はがき、FAX、メールのいずれかで、①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④電話番号⑤希望する講座名をお伝えください。 聖泉大学地域連携交流センター(〒521-1123 肥田町720) ☎43-7510、FAX43-5201、✉renkei@seisen.ac.jp
荒神山公園フェスティバル Life&Art2018	8月25日(土)、同26日(日) 10:00～16:00	荒神山公園 (日夏町) ステージ広場周辺	大自然の中で五感全てを使って楽しむ芸術の祭典です。 ※みんながつながるマルシェ「ミナツナマルシェ」も同時開催。 高木・技研特別共同体☎21-3923
荒神山公園フェスティバル Save the Birthday 2018	8月26日(日) 9:15～18:40	荒神山公園 (日夏町) 多目的広場	彦根のチャリティーミュージックフェスティバルです。 SAVE THE BIRTHDAY 実行委員会 ✉save_the_birthday@yahoo.co.jp
がん患者サロン 「りらく彦根」	8月28日(火) 13:00～15:00	市立病院 (八坂町) 3階講堂	がん患者やその家族の交流の場です。がんと向き合っている人同士だから分かり合える思いを共有しましょう。 市立病院がん相談支援センター☎22-6050(代表)、 ✉gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
第35回健康のつどい 講演会	9月1日(土) 14:00～15:30	ひこね市文化プラザ (野瀬町) エコーホール	湖東圏域の住民を対象に、「彦根でおいしく、楽しく、美しく 摂食機能の実力」をテーマに講演会を行います。 定員:200人程度(先着順) 彦根医師会☎23-3580
赤ちゃんサロン	9月4日(火) 10:00～11:30 (受付9:45～10:00)	困子どもセンター (日夏町) 多目的室	子育てに関する情報交換や、保護者同士が会える場です。 対象:2～6か月児とその保護者 持ち物:バスタオル 困子どもセンター☎28-3645、FAX28-3646
介護・福祉就職フェア in し が 「ふく・楽CAFE～ふくしの仕事と楽しく生きる～」	9月6日(木) 13:00～17:00	ペルテフォーリア (駅東町)	出展している法人によるプレゼンテーションや就職説明、先輩職員によるトークセッションや相談会を行います。 (社福)滋賀県社会福祉協議会、滋賀県湖北介護・福祉人材センター☎0749-64-5125、FAX0749-64-5126
高齢者・障がい者 なんでも相談会 in 湖東地域	9月8日(土) 13:30～16:30 (受付16:00まで)	困障害福祉センター (平田町)	生活で困っていることや将来の不安について、高齢者や障害者、その家族などを対象に、弁護士、司法書士、社会福祉士などの専門職が相談に応じます(8月8日(水)から予約受付開始)。 彦根市社会福祉協議会☎22-2821、FAX22-2841



ナターリヤの部屋

第49回

私の一番好きな漢字

ある日、日本人からとても不思議なことを聞かれました。それは「ナターリヤさんが一番好きな漢字は何ですか?」という質問です。幼い頃から漢字に親しみを持っている日本人にとっては、よくある問いかもしれませんが、アルファベットの世界ですっと生きていた私にはとても答えづらかったです。日本人の中には、自分の名前に使っている字やバランスのいい形をしている字を好まれる人もいるでしょう。一方、外国人なら、「愛」や「夢」など、漢字の形よりもその字に含まれている意味を尊重する人が多いのではないかと思います。私は漢字の形とその意味の両方を気に入っているものを選びようと思ったので、じっくりと考えた後、こう答えました。「私の一番好きな漢字は、忘れるの『忘』です」と。その答えを聞いた人は、驚いた表情をされていました。日本で日常使われている2,000以上ある漢字の中で、どうしてそれを選ぶのだろうと思ったのかもしれませんが、しかし、私にとって「忘」という字は漢字の持つ美しさをよく表していますし、意味もとても感慨深いです。

まず、「忘れる」という言葉は、「心の中から何かの存在がなくなる」という意味です。「心」と「亡」の字をそれぞれ結合して、その概念を1つの文字にまとめて表現していることに初めて気づいた時、私は漢字の

奥深さに目の覚めるような思いでした。日本語を勉強している多くの外国人にとって、漢字が難しいと思われる一つの理由が、訳の分からない絵にしか見えないという点です。しかし、「心」と「亡」という字さえ分かれば、論理的に「忘」を覚えることができ、とても興味深いと思いました。

また、私の日本語学習歴を一言で表しますと、それは「忘れる」という言葉になります。なぜかという、言語を覚えることは、忘れることに深くつながっていると思うからです。先日勉強したばかりの言葉や漢字が、今はもう思い出せません。数日前まで、私の口からスラスラ出ていた表現も、今はもう忘れていません。覚えることと忘れることを何度も繰り返しながら学習することが、コミュニケーション力の向上につながっていくことを、私自身が何回も経験してきました。

最後に、哲学的にも「忘」という字が好きです。ブラジルでも日本でも「たとえ大切な人が亡くなったとしても、その人はずっとあなたの心の中で生き続けるでしょう」という言葉を聞いたことがあります。久しぶりにその言葉を聞いたときに、この「忘」という字のもう一つの意味を見つけたような気がしました。「亡」になった人がずっと「心」の中にいるので、「忘」れることはありません。このように、「忘」という7画の字が、なぜか私にいろいろなことを語りかけているように思えてなりません。

他の人はあまり選びそうにないかもしれませんが、私は「忘」という漢字が大好きです。皆さんの好きな漢字とその理由も、ぜひ私に聞かせてください。

【彦根市国際交流員 ナターリヤ】

